

## 目標達成計画

作成日: 令和 2 年 2 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |   |   |            |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                                 | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        |      | 入居者お一人おひとりの要望などを抽出することが難しく、日々の生活支援のみで満足している。 | 各入居者担当が、より積極的に入居者や家族に気を配ることができる。          | 毎月の「ほのぼのお便り」へメッセージを書き込むことや、面会時の積極的な働きかけにより、以前の生活背景から、現状の暮らしへのご要望を伺う機会を職員自らがつくる。 | 12ヶ月       |
| 2        |      | 地域の方や外部との交流に乏しい                              | 対人交流の能力維持を図るためにも、入居者が負担に感じない程度の活動の場を提供する。 | 新しい企画のもと、地域の方を施設に招き入居者の生活を実際に見て頂く。また、一緒に過ごす時間を持つことで、入居者の生活時間に潤いが持てる工夫をする。       | 12ヶ月       |
| 3        |      |  |   |   | ヶ月         |
| 4        |      |  |   |   | ヶ月         |
| 5        |      |  |   |   | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。